# いんふぉめいしょん インフォメーション INFORMATION

## 市民音楽祭

「歌めぐり世界の旅」をテーマに、市内のコーラスグループ・吹奏楽・ピアノ演奏などの発表会です。ぜひご鑑賞ください。

▽日時　11月3日(祝)午後1時30分～
▽場所　市民会館ホール
▽入場料　無料
▽お問い合わせ　市民会館　☎932―3166

## 市民文化展

▽展示　市民の方々から寄せられた創造的な作品を展示
▽内容　絵画、写真、書、手芸、陶器、木彫、はり絵、切り絵、竹細工、手づくりのおもちゃなど
▽日時　11月16日(土)17日(日)
▽場所　中央公民館

◎手づくりコーナー参加者募集しています。

## 第1回乙訓将棋大会

▽日時　11月17日(日)午前9時
▽場所　長岡京市立中央公民館
▽参加資格　乙訓地区内に勤務あるいは居住するアマチュア
▽参加料　1200円(昼食付)
▽競技方法　A王将戦の部(有段者・希望者)B級の部
▽賞　優勝楯および3位までに賞状と賞品
▽申込み　11月16日(土)までに、日本将棋連盟長岡京支部　長岡京道場　長岡京市長岡2丁目26―15　☎954―5292
▽主催　日本将棋連盟長岡京支部

## 羽楽流　煎茶教室

▽日時　第2・4火曜日　午前10時～正午
▽場所　西向日コミュニティセンター
▽申込み　西向日コミュニティセンター　☎921―0066
▽講師　岡本宗惠氏

## 乙訓総合文化祭 作品の募集

乙訓総合文化祭を開催しますので、あなたの作品を出品してください。

▽募集種目　手芸、人形(高さ1㎜以内)絵画、写真(キャビネか四つ切り1人3点以内)民芸、生け花(1人1鉢)、盆栽(高さ1㎜以内)、書道、彫刻　◎賛助作品の出品もお願いします。
▽作品の受付　11月11日(月)～19日(火)の午前9時～午後5時。ただし、生け花、盆栽は20日の午後5時～7時30分
▽催し物○囲碁・将棋大会　11月3日(祝)午前9時～○文化祭開会式・展示作品の公開…11月23日(祝)午前10時～午後7時30分　11月24日(日)午前9時30分～午後6時、11月25日(月)午前9時30分～午後3時○サークル交流発表会(民謡、踊り、ブラスバンドなど)12月1日(日)午前11時30分～午後3時25分
▽お問い合わせ　府立長岡労働セツルメント内第22回乙訓総合文化祭事務局　☎953―0777　平日の午前10時～午後5時

## はばたく京都のスポーツ推進大会

▽日時　11月4日(月)午前9時30分～午後5時
▽場所　向陽高校体育館
▽内容　○京都国体開催決定記念式典○体操競技模範演技会○家庭婦人バレーボール大会
■体操競技模範演技会　午前10時～11時
種別　体操競技…少年男子　新体操　少年女子
実施種目　体操競技…男子(ゆか、あん馬、平行棒、鉄棒)女子(段違い平行棒、平均台、ゆか)、新体操
演技者　国体選手など
■家庭婦人バレーボール大会　午前11時15分～
▽お問い合わせ　国体準備室　内線275

## 向日市文化資料館特別展

「米作りの伝来と乙訓 ―弥生時代のムラとムラの交流―」

開館1周年を記念して第1回特別展を開催中です。乙訓地域の弥生時代の資料を一堂に集め、弥生人の生活や他地方との交流の様子をわかりやすく展示しています。

主な展示作品は、京都府下5遺跡出土の銅鐸、佐賀県・兵庫県・大阪府・向日市など7遺跡出土の銅鐸、鋳型、炭化米、竪杵、弓、人面土器、河内(鬼虎川遺跡)・近江(服部・中臣遺跡)・瀬戸内(下関綾羅木郷・岡山百間川遺跡)の土器、乙訓地域(鶏冠井・森本・沢ノ西・中海道・修理式・鴨田・東土川・霊宮・神足・今里・宮脇・松田・中久世・羽束師などの各遺跡)の土器、管玉、石剣、石鏃、石包丁、石斧、復原竪穴住居などがあります。

ビデオ「米作りの伝来と乙訓」やスライド「弥生時代の向日市」他も常時放映しています。この機会にぜひごらんください。

▽会期　11月29日まで　ただし、毎月曜日、祝日は休館日です。
▽時間　午前10時～午後5時30分
▽会場　文化資料館ラウンジ
▽入場　無料
▽特別講演会Ⅰ　11月2日(土)午後2時～3時30分　春成秀爾氏(国立歴史民俗博物館助教授)「銅鐸のまつり」
▽特別講演会Ⅱ　11月17日(日)午後2時～3時30分　佐原真氏(奈良国立文化財研究所調査指導部長)「世界の中の弥生文化」
※講演会の対象は高校生以上です。なお入場整理券は発行しませんので、ご自由にご参加ください。ただし、満席の場合はラウンジでビデオ中継をご覧いただきます。
▽お問い合わせ　向日市文化資料館☎931―1182

## 職員の募集

(社会福祉法人乙の国福祉会)

社会福祉法人乙の国福祉会では、特別養護老人ホーム旭が丘ホームの職員を募集します。

▽施設開所予定　昭和61年4月
▽職種　寮母、調理員
▽人員　若干名
▽資格　○年齢18歳～45歳位まで○高卒以上○体力に自信のある人○老人福祉に理解があり熱意のある方
▽応募　昭和60年11月9日(土)正午締切り○写真付き履歴書(郵送可)○書類審査の上、試験日を通知します。
▽申込み先　〒617長岡京市長岡2丁目12―15第1春親荘A棟212　社会福祉法人乙の国福祉会☎955―9000

# あなたの国民年金 その2

## ――第3号被保険者となるためには届出が必要です――

国民年金法が改正され、来年4月1日から新しい制度がスタートします。これは、国民のすべてが加入することによって、すべての人に基礎年金を支給しようとするものです。303号の広報では、加入する人が3つのグループ(第1号被保険者・第2号被保険者・第3号被保険者)に分けられることをお知らせしました。新しい制度では、これまで加入が自由であった厚生年金加入者に扶養されている配偶者(第3号被保険者)も当然加入となり、これに伴い届出が必要となります。

第3号被保険者とは、厚生年金加入者に扶養されている配偶者で20歳以上60歳未満の方をいいます。新しい国民年金制度では、第3号被保険者になると個別に保険料を納めなくてもよく厚生年金制度がまとめて負担することになります。このため、第3号被保険者に該当する方は届出で確認をうける必要があります。この届出の手続きを忘れますと、引き続き保険料を納めていただくことになったり将来年金をうけられなくなったりしますので十分注意してください。

## 現在国民年金に加入している方の届出は

**届出期間　昭和60年11月1日から昭和61年1月31日です**

●昭和61年4月からの改正にそなえて、現在国民年金に任意に加入されている方には社会保険庁から届出用紙(国民年金任意加入被保険者現況届)が送られてきますので、必ず届出の手続きをしてください。

なお、配偶者が厚生年金に加入していてもその人に扶養されていない方や、共済組合員の配偶者は、今回の届出は不要です。

(1)　今回届出をしていただく方は、次のイ、ロ、ハのいずれにもあてはまる方です。

イ、あなたの配偶者が厚生年金(または船員保険)の加入者であること。

ロ、あなたの配偶者が大正10年4月2日以後に生まれた方であること。

ハ、あなた自身が、主として配偶者の収入により生計を維持していること。(例えば、あなたが健康保険の被扶養者となっているような場合をいいます)

(2)　(1)のイ、ロ、ハのいずれにもあてはまる方は、送られてきた国民年金任意加入被保険者現況届に所要事項を記入し、配偶者の勤務先で確認をうけたうえ、市民課年金係に**昭和61年1月31日**までに提出してください。

なお、届出期間中は、窓口の混雑が予想されますので、できるだけ**郵送**してください。

(3)　配偶者の勤務先での確認をうけない場合は、市民課年金係の窓口に次の①～④を持参して届出の手続きをしてください。①届出用紙(国民年金任意加入被保険者現況届)②配偶者の健康保険被保険者証③配偶者の年金手帳(または厚生年金保険被保険者証)④印鑑

なお、現在国民年金に加入されていて届出用紙が送られてこない厚生年金加入者の配偶者(たとえば、あなたの年金手帳の種別欄が強制になっているなど)は市民課年金係の窓口に届出用紙があります。

●窓口での届出受付は、次のように地区毎に受付期間を定めていますので、ご協力ください。**寺戸町以外の全域の受付期間　11月1日～11月30日、寺戸町全域の受付期間　12月2日～12月27日**、ただし、土曜日は混みますので、できるだけさけてください。

## 現在国民年金に未加入の方の届出は

●国民年金に加入されていない厚生年金加入者の配偶者は、昭和61年4月1日以降に市民課年金係で加入の手続きをしていただくことになります。

◎ご注意　記事中の厚生年金には船員保険を含んでいます。

※広報向日市では今後も新しい年金制度についてお知らせします。

## 糖尿病教室

向陽保健所では糖尿病について正しい知識を持ち、日々の食事をはじめ生活を正しくコントロールしていただくために次のとおり教室を開催します。お気軽にご参加ください。

▽日時　11月14日(木)午前9時～午後3時30分(受付は午前9時～9時30分)
▽場所　向陽保健所
▽内容　食事、生活指導および必要な検査
▽費用　無料
▽申込み・お問い合わせ　11日11日(火)までに向陽保健所　☎933―1151　保健婦まで

## ふれあいの集い

11月16日(土)～17日(日)
市民会館

○明るい選挙啓発ポスター
○緑化ポスター展
○市民文化祭
○お米の消費拡大展
○牛乳の消費拡大展

## 第8回消費生活展

○各コーナー　塩分を考える、食用油、消費者クイズ、消費生活相談、薬酒、1日に30食品、食品添加物、省エネ、啓発。
○七宝焼コーナー　(ブローチ、イヤリング、タイピン)
○リフォーム教室
使わなくなった背広からボストンバッグを
定員20名、申込み締め切り　11月11日(月)
○お問い合わせ　経済課　内線335

■チギリ絵・年賀状・手芸の手づくりコーナー参加者募集　中央公民館■